



立て心よ 行け私よ

No. 10

【問題解決力】 【他者関係力】 【自己更新力】

文責:中村 文成

2学期終了 ありがとうございました

2学期終業式校長先生のお話より 「全力・継続・不屈」

みなさんこんにちは。中庭のケヤキの葉も全て落ち、冬の景色となりました。

今日で、8月20日から始まった登校日数85日間の2学期が終了します。この2学期も色々なことがありましたね。何と言っても、本校の最大の行事、For one purposeのローガンのもとで行われた墨坂祭は、大変な盛り上がりでしたね。音楽会の各クラス、学年の歌声、ゲームフェスタでの頑張りは、見事でした。先日の生徒総会があり、1つの節目をつくっていただきましたが、いよいよ3年生中心の生徒会から、2年生へとバトンが渡されようとしています。部活動も2年生1年生にバトンが渡り、新人戦で頑張った人もたくさんいました。新たな課題も生まれ、日々一生懸命に取り組んでいる姿があります。

日々の授業、学習面はどうでしょうか、各クラス総合でも、1学期よりも更に活動が深まってきましたね。取組の結果が形として見えてきたクラスもありますね。3年生は総合テスト、1、2年生は中間、期末テストもありました。日々の生活の中でも、あいさつ、清掃をしっかり頑張っている姿も見られます。

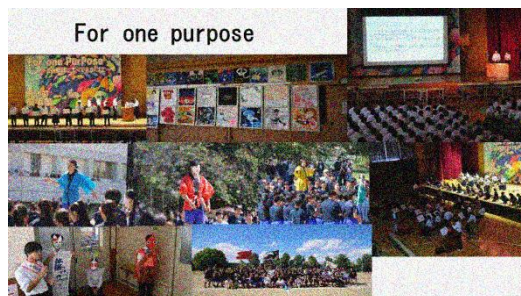
ここで、皆さん一人一人に、自分は4月当初より成長できたかどうか聞いてみたいと思います。成長できたと思う人はその場で手を挙げてください。・・・降ろしてください。成長できなかったと思う人は手を挙げてください。・・・降ろしてください。リモートなので、こちらからは見えませんが、自信を持って成長できたと思う人いれば、謙遜してできなかった方に手を挙げた人もいます。ただ、どちらであっても、全員、誰もが、自分を成長させようと思っていることには間違いないと思います。もっともっと成長したいと思っている皆さんに、今日は、3つの言葉をキーワードに話します。

もっともっと成長するために！

• 3つの言葉 (キーワード)

1つ目は＜全力＞です。例えばテストなど、大事な時は、是非「全力」でチャレンジしてください。その理由は、3つあります。(理由1)は 課題が見えるからです。全力でやらずにできなかったのは、「手を抜いたから?」「目標をごまかしたから?」・・・原因がわかりません。しかし、全力でやって出来なかった場合、「〇〇が足りなかった」と明確に課題が見え、次にどこを頑張ればよいのかがわかります。(理由2)は、本気の力だけが自分の限界を超えられるからです。「今はやらないだけ」「次回はやる」。

そういう人の夢は叶いません。本気で精一杯頑張ると、限界を超えて新しい自分になれます。前回の全力は、今回の99%。今、全力を出す者だけが、未来をつかみ、夢を叶えます。(理由3)は、全力を出すことは、気持ちがいいということです。例え失敗しても後悔はしません。失敗から多くを学び、人生



に潤いを与えてくれるからです。それが、次の挑戦への源となります。

2つ目

<継続>

1. 01×1. 01×・・・

1. 01の法則

$1.01^{365} = 37.8$

こつこつ努力すれば、いずれ大きな力になる

約38倍

0. 99の法則

$0.99^{365} = 0.03$

逆に少しずつサボれば、やがて力がなくなる

約0.03倍

さて、次の2つ目の言葉は、<継続>です。毎日、昨日より1%頑張ると、1年間でどれくらいになると思いますか？「101%」を1年間続けるということは、計算式だと1.01を365回かけるとのこと。つまり、1.01の365乗です。「1.01の法則」とも言われています。答えは何と元の37.78で約38倍です。コツコツ努力すればいずれ大きな力になるという意味です。逆に昨日より1%頑張らなかった。「99%」を1年間ずっと続けていくとどうなるでしょう？「0.99の法則」と言われていますが、0.99の365乗。答

えは、元の3%になってしまいます。少しずつサボれば、やがて力がなくなることです。更に、元の約半分になるまでは、どれくらいなのかというと、何と約69日と、2ヶ月あまりで半分になってしまうのです。恐ろしいことですね。99%と100%と101%、その差は、ほんのわずかかもしれませんが、その頑張りが大きく未来に響きます。

最後の言葉は、<不屈>です。赤ちゃんはいつでも全力です。でも、立とうとして転び、泣いて抱っこをせがむなど、失敗だらけですね。でも、立つことを諦めることはしません。粘り強く挑戦し続け、やがて立てるようになり、歩けるようになり、走れるようになっていきます。その不屈の精神は、大きくなってきつと体の中に刻み込まれています。OFFにしている不屈のスイッチを、是非、ONにしてください。自分で切ったなら、入れることもきっとできるはずですよ。

以上、自分をもっともっと成長させるために、3つのキーワードについて話しました。すでに頑張っている人はその調子で！もう一歩だという人は、この年末年始休みを皮切りに全力で日々コツコツ努力を重ね、自分を成長させていきましょう。

さて、明日から年末年始休みに入りますが、みなさんは、どう過ごしますか？世間一般的には、昨日が冬至でした。明日は、クリスマス。そして、大晦日、元旦となっていくます。家族で過ごす時間も多くなると思います。手伝いなど、家族の一員としての時間も大事にしてくださいね。また、令和8年の来年は60年に1回の丙午（ひのえうま）の年に当たるそうです。大きな飛躍や成功、挑戦のチャンスに恵まれる縁起の良い年だそうです。明日からの年末年始休みを、よい節目にして、健康や事故などに気をつけると共に、14日間の休みのプランをしっかりと立て、1月7日からの3学期、よいスタートがきれるようにしましょう。今日は、3つの言葉「全力」「継続」「不屈」の3つの言葉について話しました。以上で話を終わります。

3つ目

<不屈>









赤ちゃんは、立とうとして転び、泣いて抱っこをせがむなど、失敗だらけですね。でも、立つことを諦めることはしません。

不屈の精神は、大きくなってきつと体の中に刻み込まれている

不屈のスイッチをONにしてください。

全国学力・学習状況調査の結果の分析と考察について2

3年生を対象とした全国学力・学習状況調査のうち、学習状況調査の結果についてお知らせします。国語・数学・理科の学力調査については、前回お知らせしたとおりです。今回は、全国学力・学習状況調査のうち、質問紙を用いて行った学習状況調査の結果の一部です。学習意欲や学習方法、学習環境や生活習慣等に関する調査です。

問題解決力	「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思えますか」という問いに対して、肯定的に答えた生徒（「当てはまる」および「どちらかといえば、当てはまる」）の割合が県平均および全国平均を上回りました。さらに、「当てはまる」と回答した生徒が約15%高く、本校生徒は、自ら問題の解決に取り組む姿勢をもっているということがわかります。
-------	---

他者関係力	<p>「自分と違う意見について考えるのは楽しいか」「自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表しているか」という問いに対して、肯定的に答えた生徒の割合が、県平均および全国平均を上回りました。さらに、「当てはまる」と回答した生徒が約10%高く、友と協働的に学ぶことのよさを実感することができているものと思われます。</p> <p>「学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見の良さを活かして解決方法を決めているか」という問いに対して、「当てはまる」と答えた生徒の割合は県平均および全国平均より約15%高くなっています。今後も友と関わりながら課題を解決していく場面を意識的に設け、互いの意見を尊重できるようにしていきます。</p>
自己更新力	<p>「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」、「人が困っているときは、進んで助けますか」、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」という問いに対して、肯定的に答えた生徒の割合は、県平均および全国平均を上回りました。さらに、「当てはまる」と回答した生徒が約15%高くなっています。「自分にはよいところがあるか」という質問に対して、肯定的に答えた生徒の割合は、県平均および全国平均を上回り、「当てはまる」と回答した生徒が約10%高くなっています。自分の良さを認め、自分の力を地域や社会のために生かしたいという意欲をもっていることがわかります。</p>
他者関係力 と 規範意識	<p>「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」という問いに対して、肯定的に答えた生徒の割合は、県平均および全国平均を上回り、「当てはまる」と回答した生徒が約10%高くなっています。生徒は、他者と関わりながらも困難なことや不安を乗り越えようとしていることがわかります。</p> <p>「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」という問いに対して肯定的に答えた生徒の割合は県平均および全国平均を上回り、非常に高くなっていますが、100%になるよう、日常および人権教育月間の取組みを充実させていきます。</p>
学習時間	<p>「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」という問いに対して、「3時間以上」および「2時間以上3時間より少ない」と回答した生徒の割合は県平均とほぼ同じですが全国平均を約5%下回っています。逆に「1時間以上2時間より少ない」と回答した生徒の割合は全国平均を約5%、「30分以上1時間より少ない」と回答した生徒の割合は約10%上回っています。今年度、立心ノートを活用して家庭学習についてプランニングを行っていますが、上記の学習意欲の高さが家庭学習と結びつくために、家庭学習の内容やあり方について検討をまいります。</p>

須坂市全体の結果については、「広報須坂」（市報）をご覧ください。

基本的な生活習慣	<p>「朝食を毎日食べているか」「毎日、同じくらいの時間に寝ているか」「毎日、同じくらいの時間に起きているか」という問いに対して、肯定的に答えた生徒の割合が、県平均および全国平均を上回りました。さらに、「している」と回答した生徒の割合も高いです。基本的な生活習慣が確立している生徒が多いと言えそうです。</p>
ICT 機器の利活用	<p>PC・タブレットなどの ICT 機器利用について、「文章を作成することができると思いますか」や「情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか」などの問いに対して、肯定的に答えた生徒の割合が、県平均および全国平均を上回るか同程度になっています。一人一台端末が iPad に替わったこともあり、ICT 機器を利用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実が図られるよう、研修や実践的な授業研究を進めてまいります。</p>
学習の充実に向けて	<p>数学では、「数学の勉強が好きか」という問いについて、「当てはまる」と回答した生徒が、県平均および全国平均を約10%上回っています。さらに「数学の授業の内容はよく分かりますか」という問いについて、「当てはまる」と回答した生徒 pp が約15%上回り、教科の勉強が「好き」であることと学習内容が「よく分かる」ことに高い</p>

相関がみられます。今回調査の教科だけでなく、すべての教科で同様の状態になることを目指し、研修に励み、一時間の授業を大切にしていきたいと思います。

先日、地域の方からお電話をいただきました。

「夕方、足が悪いので乳母車でゴミを運んでいたら、一人で歩いてきた墨坂中の男子生徒が『どこへ出すんですか?』と声をかけてくれ、運んでくれた。お名前も聞かないでしまった。とても嬉しかったので、お電話しました」

後日、3年生男子のNさんだったことがわかりました。そのときの様子を聞いてみました。

私：「Nさん、手伝ってくれたんだってね」

Nさん：「ええ。後ろから見て、大変そうだったから」

私：「そう、ゴミステーションまで距離はあったの?」

Nさん：「いや、ほんの近くだったけど・・・」

お電話をくださった方は、ほんの短い距離であっても心配して声をかけてくれる気持ちが嬉しかったに違いありません。

日常の様子



【生徒会新役員任命式】
校長先生から一人ひとりに任命書が手渡されました。生徒会のバトンがいよいよ2年生へ渡されました。



【1年生の家庭科の授業】
調理実習です。この日は鮭のホイル焼きを作りました。この休み中に、家で作る機会があるといいですね。



【2年生の技術科の授業】
電気の学習をし、LEDを光らせるための回路を製作しています。はんだ付けは初めての生徒がほとんどです。

〇年未年始休業における緊急時の連絡先について

- ・ 週休日、祝祭日、学校閉庁日 以外 について

日直の職員が出勤しています。8:15～16:45 にお電話（245-0564）をお願いします。

- ・ 時間外、週休日、祝祭日、学校閉庁日（12/27～1/4）について

本校は、留守番電話対応となっていますので、市役所（245-1400）にご連絡ください。

・ 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症のために、1月7日（水）の始業式の日の登校について等、不明なことがある場合は、1月6日（火）に学校に連絡をお願いします。

生徒、保護者の皆様

向寒の折から、お体を大切に、どうぞ良いお年をお迎えください。